



都市交通部交通政策課

電話:082-422-1049



ICOCA を活用したポイント付与による公共交通利用促進策の実証実験開始

1 概要

本市においては、市民の移動の約7割が自家用車であり、公共交通として域内の移動を担う路線バスの利用者は減少傾向となっている。加えて、都市化や大規模事業所の大型投資に伴う交通量の増加により、市内中心部において慢性的な渋滞が発生している。

こうした課題に対応するため、公共交通の利用促進及び自家用車への過度な依存からの転換を図るため、交通需要マネジメントに取り組むこととしており、その一環として、利用者へのポイント付与を通し、公共交通への利用転換を促す実証実験を実施する。

※交通需要マネジメント（TDM）とは、自家用車利用から公共交通利用への転換や利用時間の変更など、人々の移動行動の変化を促すことで、交通混雑の緩和や公共交通利用の促進を図る手法。

2 目的

- (1) 公共交通の利用促進や公共交通への利用転換など、利用者の行動変容を促す
- (2) ポイント付与による効果を把握し、今後の交通需要マネジメント施策としての有効性を検証する

3 実証内容

(1) 実施期間

令和8年11月1日から令和9年2月28日まで

(2) 内容詳細

ICOCA を活用したポイント（WESTER ポイント）付与により、公共交通の利用促進や利用者の行動変容を図るため、次の3つの施策を実施する。

実証①	西条駅広島大学間における共通乗車及び利用促進（利用バス停：西条駅、広島大学周辺）	
	対象者 18歳～25歳（学生世代） 内容	<u>A 利用額に応じて付与</u> バスの1か月利用額が上限金額（13,860円）を超えた場合、超えた利用額分をポイント付与  <u>B 利用回数に応じて付与</u> バスの1か月の乗車回数が一定回数を超えるとポイント付与 16回/月以上（週2回往復利用）：500ポイント 24回/月以上（週3回往復利用）：1,000ポイント 
実証②	鉄道とバス乗継の利用促進	
	対象者 利用者全員 内容	西条駅でバスから鉄道への乗継利用を行う 1か月間で5回以上乗継利用すると500ポイント付与 
実証③	パークアンドライド利用促進	
	対象者 東広島市民 内容	対象駐車場（7か所）を利用し、「西条駅」または「寺家駅」から鉄道を利用 同日中に JR 駅を出場し、駐車場出庫を1回するごとに100ポイント付与 （対象駐車場） アットパーク西条駅前駐車場 アットパーク西条駅北駐車場 アットパーク西条岡町駐車場 タイムズ西条駅前第3駐車場 タイムズ西条駅前第4駐車場 タイムズ JA ひろしま駐車場※休日のみ タイムズ寺家駅北口駐車場 

※実証期間中の利用状況を踏まえ、ポイント付与条件等を一部見直す場合がある。

4 参加方法

- ①JR 西日本が提供する専用 WEB ページ「まちのヲトモパスポート」でアカウント登録
- ②ICOCA の番号及びマイナンバーカードを登録
- ③参加を希望する実証実験へ申し込み
- ④公共交通を利用し、条件を達成した場合にポイント付与
- ⑤貯まったポイントは、WESTER ポイントから ICOCA にチャージし、公共交通の移動や買い物に利用できる



WEB ページ
「まちのヲトモパスポート」

5 協力事業者

西日本旅客鉄道株式会社（受注事業者）、JR バス中国株式会社、芸陽バス株式会社、アマノマネジメントサービス株式会社、タイムズ 24 株式会社、パーク 24 株式会社